

TS over IP伝送装置 2740A

～IPネットワークを利用した放送映像伝送装置～

【概要】

光回線等を用いて放送映像をIP伝送する映像伝送装置です。無線伝送のバックアップとして使用する事により、災害に強い強靱な放送ネットワークを実現します。IP伝送で生じる遅延時間をあらかじめ設定する機能を備えているため、SFN(Single Frequency Network)の構築も可能です。

【特徴】

- ・送信用、受信用とも同一装置で設定により送信用、受信用の変更が可能です。
- ・受信側でSFN(Single Frequency Network)を実現できるよう、放送TS信号の遅延調整および同期信号(マスタクロック・フレーム同期信号)伝送を行います。設定可能な遅延時間の範囲は5～300ms(1us刻み)です。
*遅延を合わせるには10MHz、1PPSの入力が必要です、
- ・ネットワークの伝送帯域削減を目的に伝送する放送TS信号のNULLパケットデータを削減する「伝送帯域圧縮機能」を搭載しています。
- ・ネットワーク上のパケット欠落が発生した場合に欠落したパケットを復元する「誤り訂正機能」を搭載しています。
- ・受信側でネットワークの状態(特性)を指定時間毎(1-60秒)に測定する「伝送特性測定機能」を搭載しています。測定結果は外部PC等でリアルタイム表示、記録が可能。
- ・放送TS信号をカプセル化し、2つのネットワークに複製して送出する「複数回線伝送機能」を搭載可能です。*オプション
- ・AC電源、DC電源の選択が可能です。*二重化はオプション

【バックアップIP伝送イメージ図】

